

議会だより

2024 (令和6年) 3月発行

3月

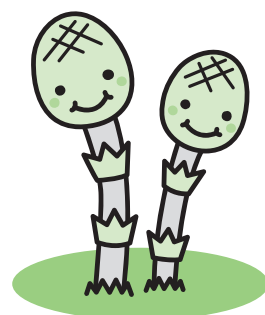
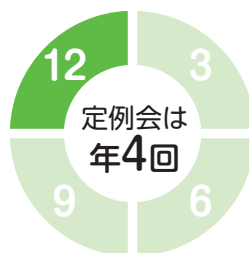


高取町防災訓練

おもな内容

12月定例会

各委員会	P2~P5
議決結果一覧	P6
一般質問	P7~P8



予算委員会

委員長：谷本 吉巳 副委員長：新澤 明美

議決案件

□議第1号 令和5年度高取町一般会計補正予算（第6号）

補正予算額 8,285万円

(1万円未満切り捨て)

内容	詳細	補正額	財源
土地開発公社補助金	土地開発公社所有敷地内の 廃棄物撤去等の経費補助	217万円	全額一般財源
小規模土地改良事業	与楽地内のびわ谷池の捨て樋管 更新工事実施に伴う補助	16万円	全額一般財源
社会保障・税番号制度 戸籍附票・住民記録 システム改修委託事業	住民票等に氏名の読み仮名を 記載する等のシステム改修委託料	809万円	全額国費
高齢者タクシー利用券 交付事業	利用者増加に伴う委託料	240万円	その他財源
介護保険特別会計 繰出金	介護保険特別会計補正に伴う 繰出金	128万円	全額一般財源
障害福祉サービス システム改修	障害福祉サービス報酬改定に伴う システム改修委託料	105万円	国費 52万円 一般財源 52万円
障害福祉サービス費	利用者増加に伴う扶助費	2,500万円	国費 1,875万円 一般財源 625万円
国庫及び県負担金 返還金	国庫負担金及び県負担金の精算に 伴う返還金	77万円	全額一般財源
国庫補助金返還金	子ども・子育て支援国庫交付金等の 精算に伴う返還金	271万円	国費 1,021万円 一般財源 △750万円
リベルテホール 改修事業	リベルテホールの和室と 応接室を改修する工事請負費	3,919万円	地方債 3,910万円 一般財源 9万円

※1万円未満切り捨てしているため、合計して同額にならない場合があります。



予算委員会

繰越明許費 809万円

社会保障・税番号制度 戸籍附票・住民記録システム改修委託事業について、年度内の予算執行ができないため、次年度に繰り越すものです。

債務負担行為の補正 1億5,847万円

地方公共団体情報システム標準化事業（令和5年度～令和7年度）
電子計算費における本町の行政システムに関して、所管省庁の標準仕様に準拠した情報システムへ移行するため、債務負担行為を設定するものです。（全額国費）

※債務負担行為とは

一つの事業や事務が単年度で終了せずに後の年度においても支出をしなければならない場合には、あらかじめ後の年度の債務を約束することを予算で決めておくこと。



議決案件

□議第2号 令和5年度高取町介護保険特別会計補正予算（第2号） (1万円未満切り捨て)

内容	詳細	補正額	財源
介護保険システム改修	介護報酬改定等に伴うシステム改修委託料	257万円	国費 128万円 一般財源 128万円

※議第1号 令和5年度高取町一般会計補正予算（第6号）については、リベルテホール改修費に係る工事請負費が高額であること、会議室を増室する事由が希薄である等により、全会一致で不承認。

第2回 臨時会

議第1号 令和5年度高取町一般会計補正予算（第6号）が本会議において否決され、同日、第2回臨時会を開催。

令和5年度高取町一般会計補正予算（第6号）のうち、リベルテホール改修事業費3,919万円を減額した令和5年度高取町一般会計補正予算（第7号）、総額4,366万円が上程され、全会一致で可決。

総務経済建設委員会

委員長：西川 侑孝 副委員長：野口 勝也

報告案件

□報第1号 専決処分の報告について（高取町表彰条例の一部改正）

教育長の被表彰者とされる在職年数を9年（3期）から6年（2期）へ改正

議決案件

□議第4号 一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正について

一般職の職員の給与、高取町議会議員の議員報酬等、高取町の特別職の職員で常勤のもの（町長・副町長・教育長）の給与及び旅費、高取町会計年度任用職員の給与及び費用弁償について、人事院勧告に基づき、給与や報酬を増額。

□議第5号 高取町国民健康保険税条例の一部改正について

健康保険法等の一部改正に伴い、産前産後期間（出産予定月の前月～出産予定月の翌々月まで）に係る所得割額及び被保険者均等割額の減額を行うために改正。

□議第8号 高取町下水道事業の設置等に関する条例の制定について

□議第9号 高取町下水道事業の剰余金の処分等に関する条例の制定について

高取町下水道事業に地方公営企業法の財務規定等を適用することに伴い、関係条例を制定。

報告事項

- ・ 県域水道一体化の進捗について
- ・ 法定外公共物材料支給について
- ・ 高取町と日本郵便との協定について
- ・ 高取町まち・ひと・しごと創生総合戦略中間検証結果について
- ・ しごとコンビニ決算報告について
- ・ 高取町農業委員の推薦及び募集に関する規程の廃止及び高取町農業委員の選任に関する規程の制定について
- ・ 高取町農地利用最適化推進委員の推薦及び募集に関する規程の廃止及び高取町農地利用最適化推進委員の委嘱に関する規程の制定について



教育厚生委員会

委員長：野口 勝也 副委員長：新澤 明美

議決案件

□議第3号 高取町印鑑条例の一部改正について

デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴い、利用者証明用電子証明書がスマートフォンに記録することが可能となり、コンビニ交付による印鑑登録証明書の交付申請について、スマートフォンに記録した利用者証明用電子証明書を利用する方法を追加するため、条例の一部を改正。

□議第6号 高取町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について

こども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律等の施行に伴い、文言の整備を図るため、条例の一部を改正。

□議第7号 高取町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について

こども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律等の施行に伴い、引用条文及び文言の整備を図るため、条例の一部を改正。

報告事項

・マイナンバーカード申請状況

令和5年10月現在 申請件数4,862人 申請率78.3% (人口6,210人)

・新型コロナワクチン接種について

令和5年秋開始接種 (令和5年9月20日から令和6年3月31日まで)

初回接種を完了した全ての人に期間中1回接種

・外出支援事業タクシー券利用状況について

・児童虐待防止対策の取り組みについて

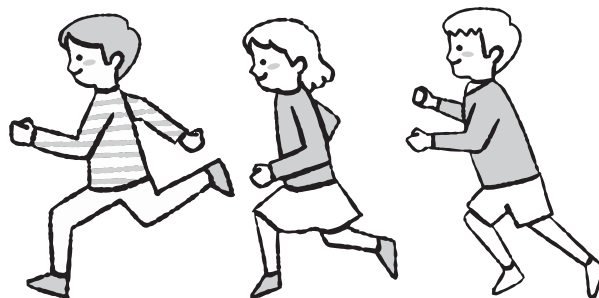
「要保護児童対策地域協議会」を設置し、子どもの安全を守る取り組みを行っている。

・教育委員会事務事業評価報告書について

・令和5年度全国学力・学習状況調査について

・幼稚園のあずかり保育 (案) について

・可燃ごみ 祝日収集について



第4回 定例会 議決結果一覧

○賛成 ×反対 議長(新澤良文)は表決には加わらない

議案		新澤(良)	森川	西川	谷本	松本	野口	森下	新澤(明)	採決
定例会	同第1号	高取町公平委員会委員の選任	—	○	○	○	○	○	○	同意可決
	同第2号	高取町教育委員会委員の任命	—	○	○	○	○	○	○	同意可決
	報第1号	専決処分の報告 (高取町表彰条例の一部改正)	—	○	○	○	○	○	○	報告承認
	議第1号	令和5年度高取町一般会計補正予算 (第6号)	—	×	×	×	×	×	×	否決
	議第2号	令和5年度高取町介護保険特別会計 補正予算(第2号)	—	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議第3号	高取町印鑑条例の一部改正	—	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議第4号	一般職の職員の給与に関する条例等の 一部改正	—	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議第5号	高取町国民健康保険税条例の 一部改正	—	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議第6号	高取町家庭的保育事業等の 設備及び運営に関する基準を定める 条例の一部改正	—	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議第7号	高取町特定教育・保育施設及び 特定地域型保育事業の運営に関する 基準を定める条例の一部改正	—	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議第8号	高取町下水道事業の 設置等に関する条例の制定	—	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議第9号	高取町下水道事業の 剰余金の処分等に関する条例の制定	—	○	○	○	○	○	○	原案可決

第2回 臨時会 議決結果一覧

○賛成 ×反対 議長(新澤良文)は表決には加わらない

議案		新澤(良)	森川	西川	谷本	松本	野口	森下	新澤(明)	採決
臨時会	議第1号	令和5年度高取町一般会計補正予算 (第7号)	—	○	○	○	○	○	○	原案可決

西川 侑壱
議員

・こどもまんなか社会の実現に向けて
・高取町文化センターの方針について ・令和6年度の予算編成に向けて

問 全ての子どもが身体的・精神的・社会的に良い状態にある事、いわゆるウエルビーイングな状態である事を指すこどもまんなか社会に向けて、国がこども家庭庁を立ち上げました。高取町において、子ども達が身体的・精神的・社会的に良い状態にある事とはどのような状態と考えているのかお伺い致します。

答 子どもに寄り添った指導を積み重ね、自己肯定感、所属感、安心感を育む事を大切にします。教育において、今は心の豊かさを求める時代になってきたと思っています。

問 高取町文化センターについて、当町では耐震補強をしようとしていると認識しています。耐震補強をした後の建物の利用用途についてお伺い致します。

答 高取町文化センターは、改修をして長寿命化を図ります。建物は水回りや電気関係以外、メンテナンス

動画配信は
こちらから



21分あたり

スをするれば半永久的に使えます。耐震補強後は町内の団体が利用できる集会室、会議スペースにしようと考えています。

問 高取町は前回定例会で認定された令和4年度の決算をどのように分析し、次年度の予算でどんな事に取組んでいくよう考えているのかお伺い致します。

答 令和4年度決算は、赤字で決算を終え、基金も積み増し、町債は減少しています。来年度予算では、防災、減災、防犯、健康、医療、子ども・子育て、高齢者、学校教育、生涯教育、スポーツ、道路・公園等の整備、移住・定住促進、空き家対策、にぎわい創出や観光振興に取り組みます。

松本 圭司
議員

問 防災行政無線の補完として、戸別受信機(緊急告知FMラジオ)の採用について
答 従来の無線のランニングコストも踏まえ、町財政で賄えるシステムか検討します

問 近年、台風や集中豪雨、地震や津波など自然災害の多発、大規模化は地域住民の安全なくらしに重大な問題を提起しています。従来の防災行政無線は十分に情報が伝わらない事が懸念されています。これは家が住みやすくなった分だけ外部の音が聞き取れない状況になっていきます。また、台風や風雨により無線が全然聞こえない、ましてや耳が遠くなった高齢の方々の情報伝達が出来ない状況です。従来の無線の戸別受信機を配布するのは多額の経費が必要になります。今回提案するシステムは、緊急告知FMラジオの戸別受信機の採用です。本来は、FM局からの電波で受信しますが、ケーブルテレビの光ファイバーでも受信出来るようになっていきます。受信機本体価格が安価でランニングコストがほとんどかからないが、ケーブルの引き込みや光ケーブルネットワークを利用する経費は必

動画配信は
こちらから



1時間43分
あたり



要になってきます。現在使用の無線での戸別受信機を採用するのか、緊急告知FMラジオシステムを採用するのか比較検討し、近い将来必ず訪れる南海トラフ地震に向け早急な対応を求めます。

答 従来から、そういう意見もいただいております。見もなかなか良い案が見つからずにきました。住民の安全・安心にくらせるためには必要であるかなと思えます。今後、今回ケーブルテレビを活用したFMラジオという意見を頂きましたので、試算して町行政でいけるかどうか国のJアラートなども考慮し整備を考えていきます。

新澤 良文
議員

高取町の防災対策について

問 防災訓練について、町全体の防災訓練を行い、大字ごとにどの避難所に逃げるかなど、リアルなことをやるのが訓練だと思いが、どうですか。

答 町全体の防災訓練は現在行っておらず、大字を分けて行っています。各大字で自主防災組織が出来上がってきていますので、大字独自の防災訓練を行っていただけるように啓発やお手伝いをさせていただけたらと思います。

問 大字任せにするのではなく、町全体の訓練として、災害時の避難経路を実の足をつかって取り組んでいただくなど、実際に起こり得る防災訓練をやっていたきたいが、どうですか。

答 過去に各大字の方とマップを作り、危険個所の把握をしました。実際にそのマップを使って歩いてもらうのも訓練になるので、今後進めたいと思います。

問 防災無線の戸別受信機について、お金が高いからできないと言いが、見積もりもしていない。まず見積もりをして示していただきたいが、どうですか。

答 1台5万円と聞いて、大体の試算しかできていませんので、今後は必要と感じています。

問 議員からの提案に対し「検討します」と言いが、検討も見積もりもしていない。検討したのであれば、見積もりもして、その結果を出していただきたい。

答 「検討する」と言った限りは検討してほしいが、小・中学校の体育館の空調設備を検討するかしないか、どちらですか。

答 一気にできません。これからの時代エアコンは必要だと思えますので、時期は分かりませんが優先的に整備することだと思います。



新澤 明美
議員

介護保険料の引き下げを

準備基金の取り崩しや国の方針を勘案して算定します

問 第7、8期（平成30年～令和5年）1号介護保険料の基準年額は、7万2,000円、月額6,000円と6年間据え置きとなっており、介護保険会計の準備基金も増加しています。第9期（令和6年～8年）の計画においては、準備基金の取り崩しも含め、保険料の引き下げが可能ではないのか。また、保険料は現在、基準額をもとに所得によつて9段階にわかれ、基準額の0.3倍から1.7倍となつていきます。段階をさらに細分化し、低所得・中間層の割合を引き下げて負担軽減を求めます。

答 高齢者の居場所づくりはどのように進んでいますか。

答 世代間交流事業を実施される団体への財政的な支援、介護予防の一環としてeスポーツの導入を考えています。

問 高齢者の移動手段についてスーパードの撤退によ

り、買い物さらに不便になっていきます。月2回の買い物ツアーの拡充やタクシー券の増刷も必要なのは。「タクシーの予約が取れない」など様々な声が届いています。住民の声、実態を調査して対応を。

答 タクシー事業所に対するアンケート調査を実施して対応します。

教員の働き方改革について

問 中央教育審議会の提言に基づき、本町の実態と見直す点は。

答 課題となっている事は、中学校の部活動のあり方です。

問 2学期の始業日について、気候のことも考慮して、9月1日に戻してはどうか。体育館にエアコンの設置を。

答 変更は考えていません。エアコン設置を検討しています。

